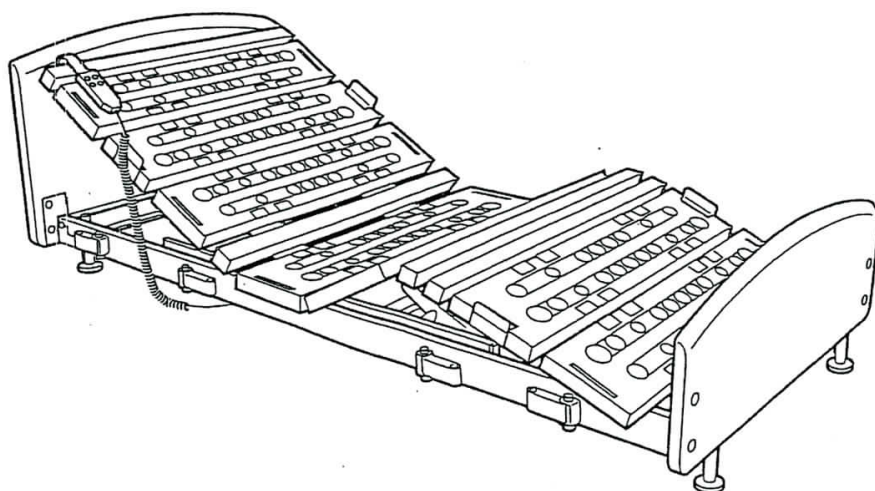
AISIN

介護用ベッド
ジャストベルグランド
組み立て・分解説明書

ジャストベルグランド
リクライニングタイプ

ロングサイズ	KPL-61A-LL KPL-61A-LD
ミディアムサイズ	KPL-61A-ML KPL-61A-MD
ショートサイズ	KPL-61A-SL KPL-61A-SD

- 組み立て・分解の前に、この説明書をよくお読みのうえ正しく行ってください。
- 組み立て・分解説明書は、お読みになったあと大切に保管してください。
- 他の方にお譲りになる場合は、この組み立て・分解説明書も一緒にお渡しください。
- 本書掲載のイラストはミディアムサイズのものですが、組み立て・分解手順はロングサイズ、ショートサイズも同じです。

もくじ

安全にご使用いただくために

介護用ベッドをお使いになる人や、周りの人への危害や損害を未然に防ぐための安全上の注意事項です。よくお読みのうえ、必ずお守りください。

■「⚠警告」の意味

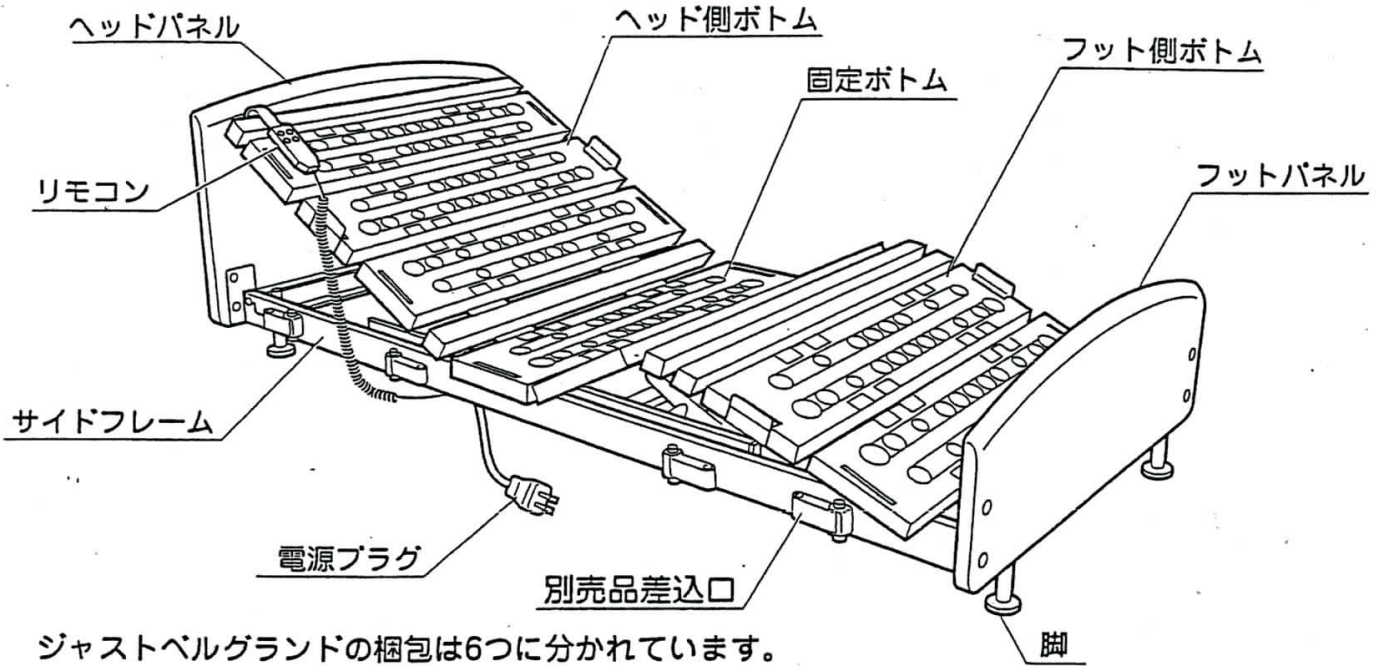
取り扱いを誤った場合、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

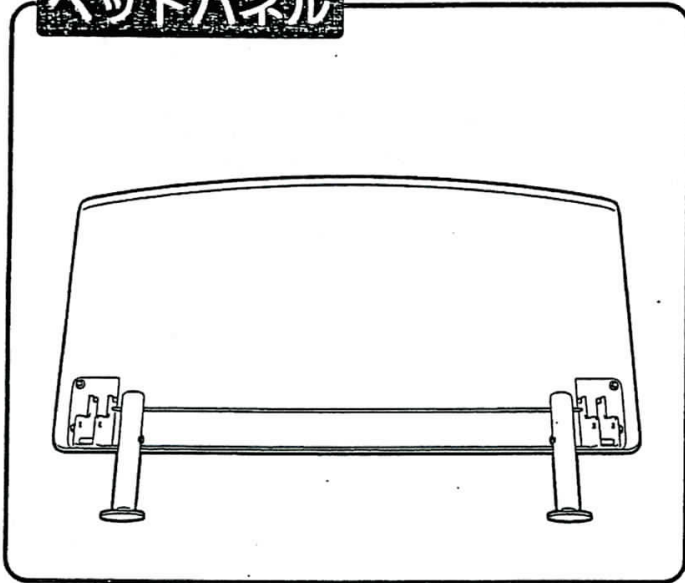
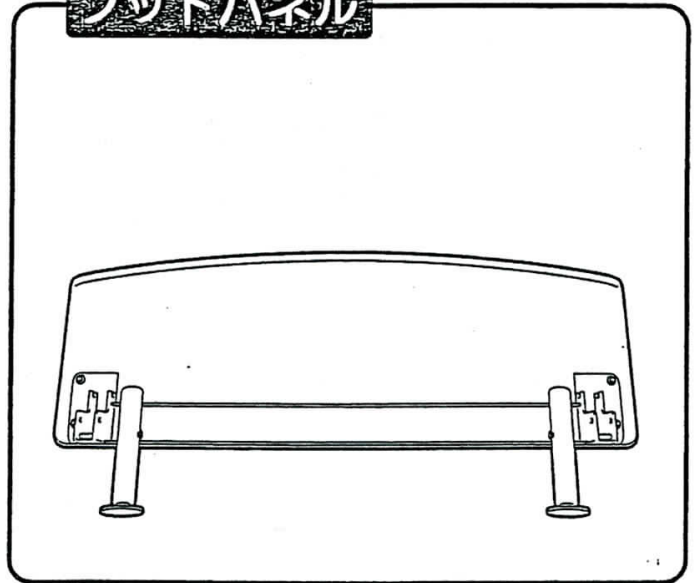
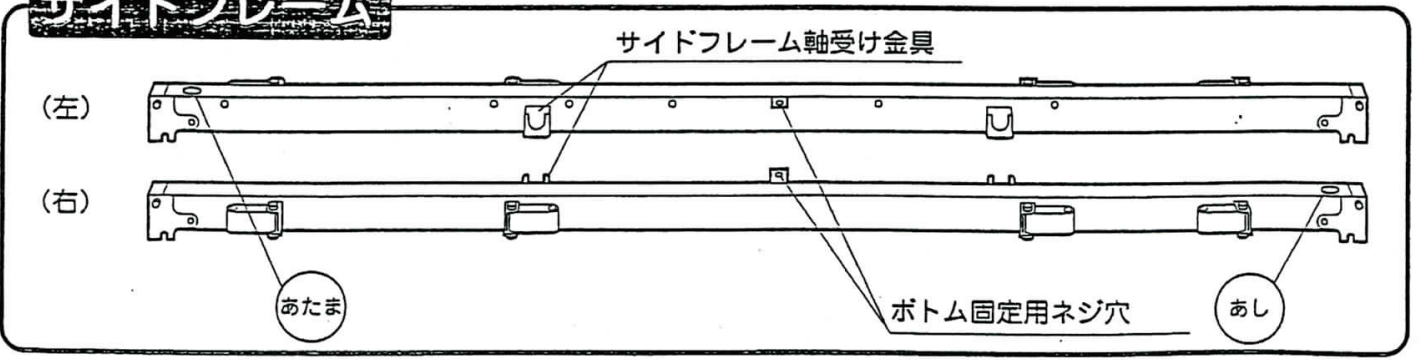
■「図記号」の意味

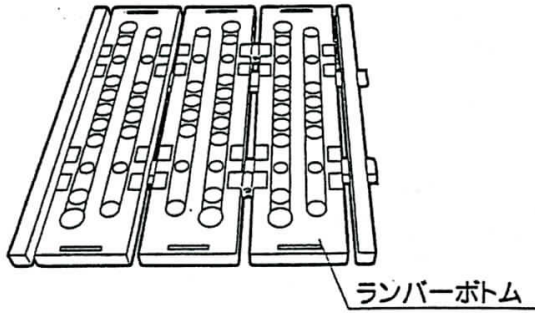
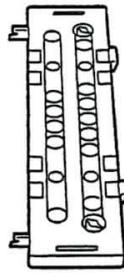
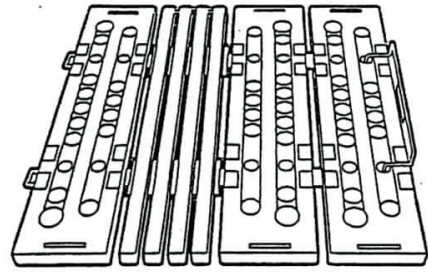
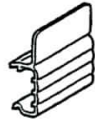
禁止を示します。	やっていただきたいことを示します。

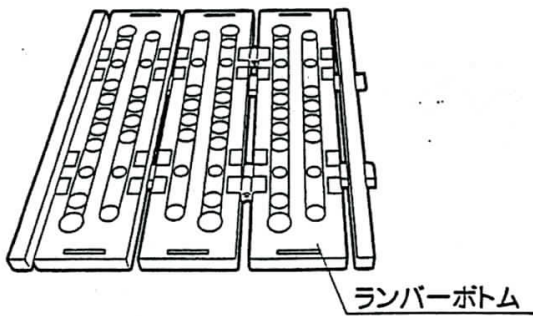
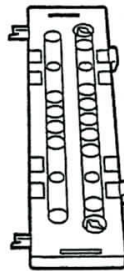
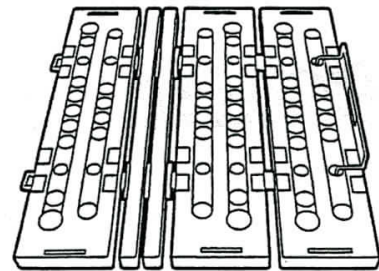
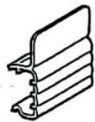
⚠警告

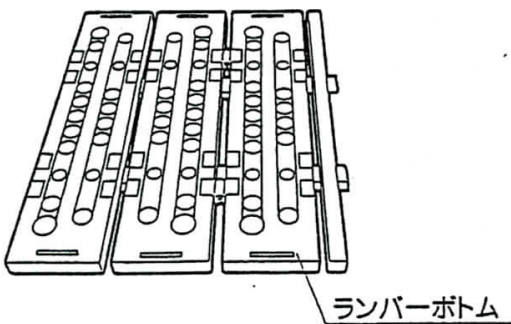
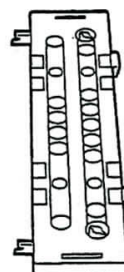
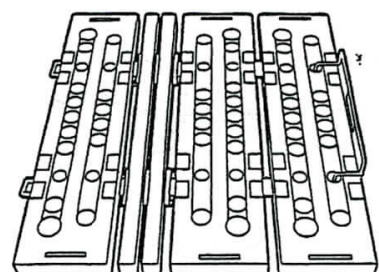
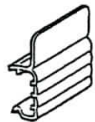
電源は交流100Vのコンセントを使用する。	電源コード、リモコンハーネスは、リンクおよびサイドフレームの上を通さない。
火災の原因になります。	ハーネスがはさまり、発火したり、異常動作をおこす恐れがあります。

各部のなまえ

ジャストベルグランドの梱包は6つに分かれています。
組み付け前に部品の数を確認してください。

ヘッドパネル

フットパネル

サイドフレーム

ロングサイズの場合

ヘッド側ボトム　固定ボトム　フット側ボトム

マットレス止め
（4ヶ）

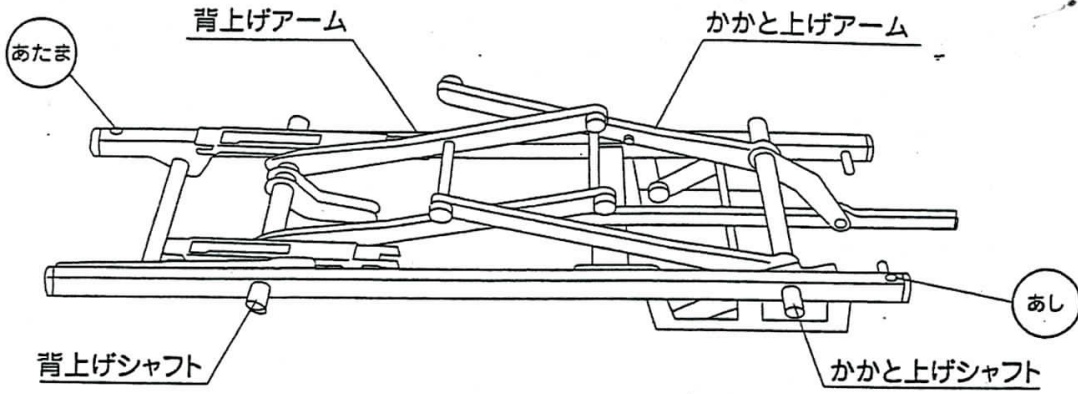
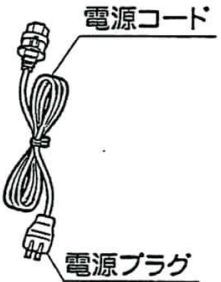
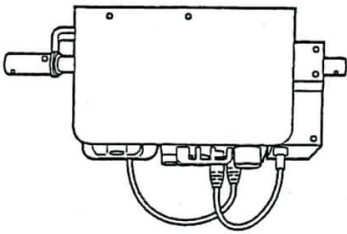
ミディアムサイズの場合

ヘッド側ボトム　固定ボトム　フット側ボトム

マットレス止め
（4ヶ）

ショートサイズの場合

ヘッド側ボトム　固定ボトム　フット側ボトム

マットレス止め
（4ヶ）

リンク

アクチュエータ

アクチュエータ

電源コード

電源プラグ

リモコン

固定ネジ
（4ヶ）

クリップ
（4ヶ）

連結ピン（短）
（2ヶ）

連結ピン（長）
（2ヶ）

組み立てかた

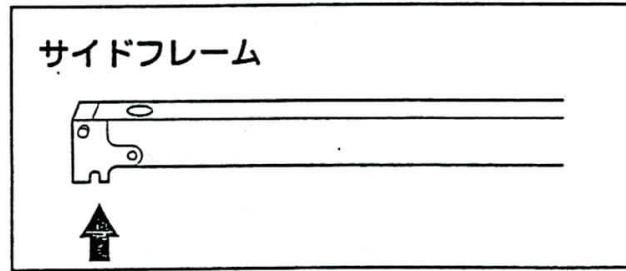
1 設置場所について

ベッドの設置場所は、以下の点を考慮してください。

- 車イスをご使用になる場合のスペース
- 介護する方がベッドの周りで介護するためのスペース
- 水平な床
- ベッドの使用に耐えられる床の強度

お願い

- 製品を落としたり、物にぶつけたり、上に物をのせたりしないでください。破損の原因になります。
- 作業は必ず2人以上で行ってください。
- サイドフレームの矢印部分が曲がると、組み付けづらくなりますので、運搬や組み付け時は取り扱いに注意してください。

サイドフレーム

2 ベッドの高さ調節

使用者に合わせて脚の取付位置を変更すると、ベッドの高さ調節ができます。
脚の取付位置に対するボトムの高さは表1の通りです。工場出荷時は、表1の「1」になっています。

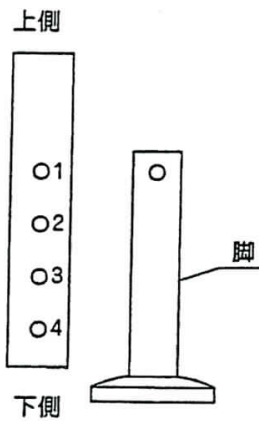
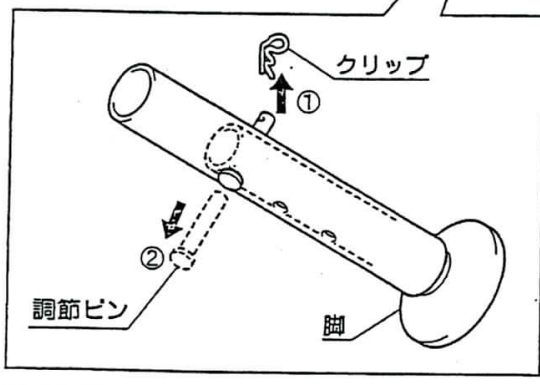
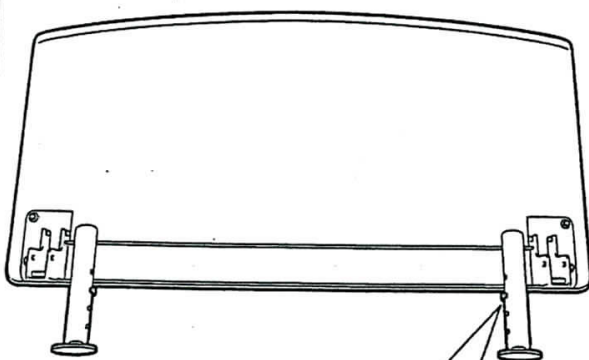



表1　脚の取付位置とボトムの高さ

	1	2	3	4
ボトムの高さ（cm）	31	34	37	40

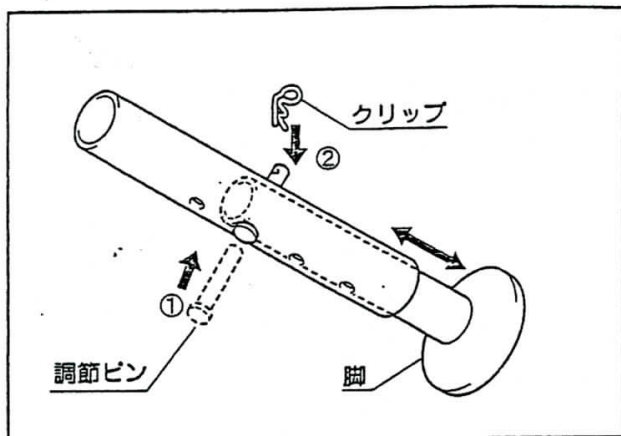
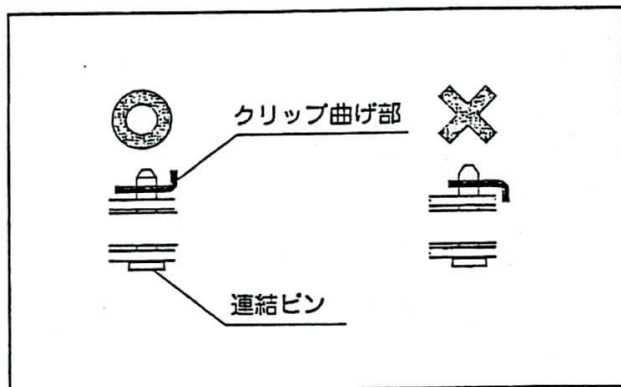
ボトムの高さは、別売品の専用マットレスを乗せたときの高さです。

※脚の取付位置を表1の「4」にすると、車椅子への移動が楽にできます。
座った状態でかかとが着く程度の高さに合わせると、ベッドから立ち上がりやすくなります。

※ベッドの高さを変更する場合は手順1へ、変更しない場合は 3 （10ページ） へ。

※ヘッドパネル、フットパネルは脚を同じ高さにしてください。

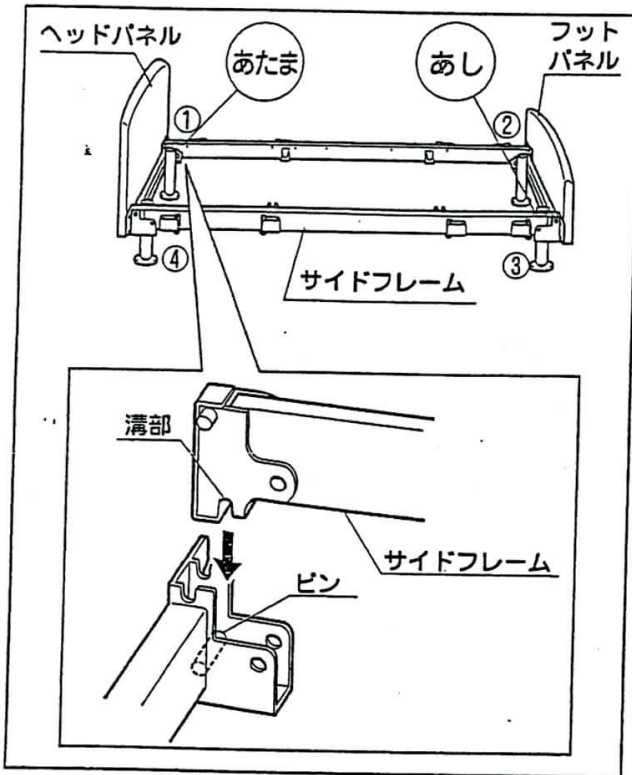
※脚の取付位置の変更方法はヘッドパネル、フットパネル共に同じです。

1. ヘッドパネル（フットパネル）を、脚が上側になるように置く。

2. 調節ピンのクリップを抜き(図①)、調節ピンを抜く(図②)。

3. 脚を動かして、変更したい穴位置と脚の穴位置を合わせ、抜いた調節ピンを穴に差し込む。（図①）
調節ピンにクリップを差し込み、固定する。（図②）

※クリップを差し込むときは、クリップ曲げ部を連結ピンの反対方向（外側）に向けてください。

3 ヘッドパネル、フットパネルとサイドフレームの組み付け

お願い

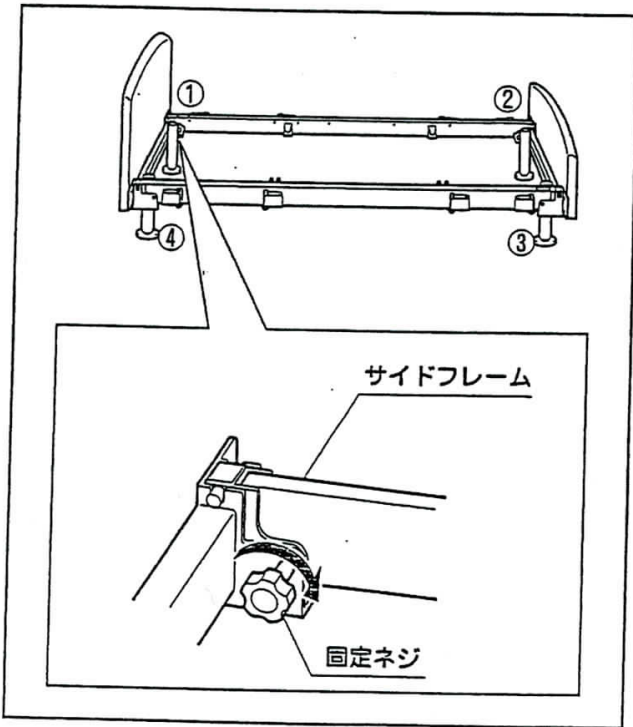
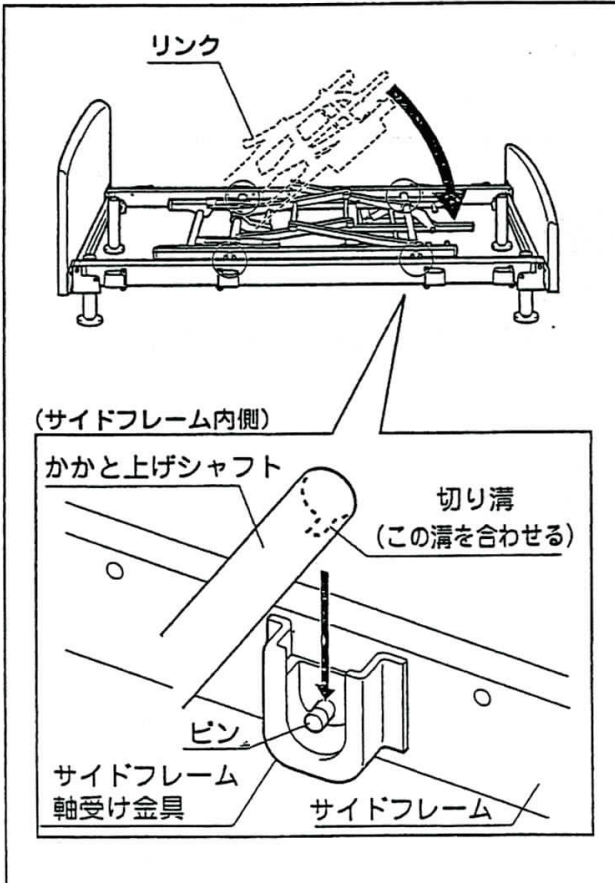
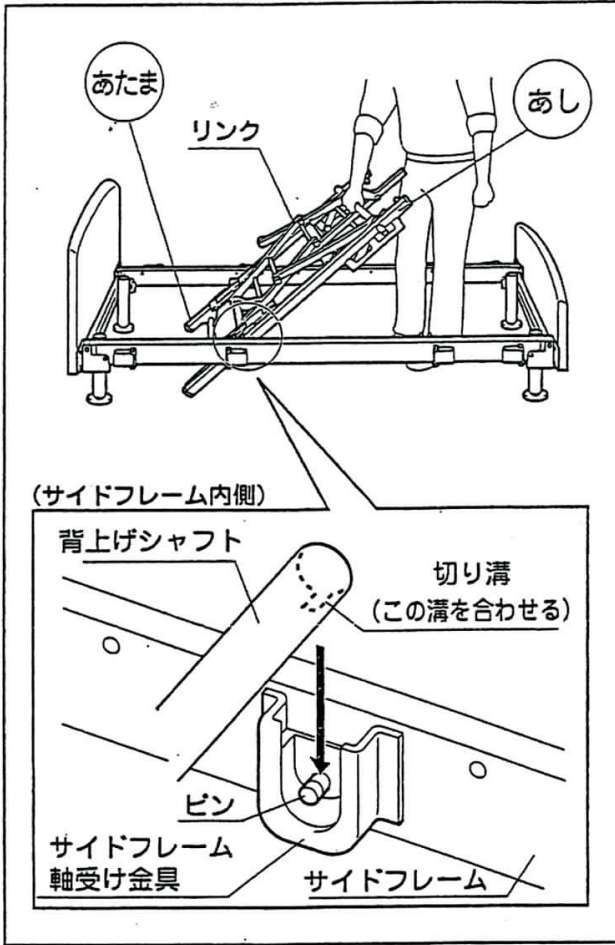
- 湿気がこもらないように、壁から5cm以上離して設置してください。
- 床の材質によっては、ベッドの設置面が傷つくことがありますので、床面を保護してください。

1. サイドフレームの長さに合わせて、ヘッドパネル、フットパネルを配置する。

   ※サイドフレームは、「あたま」印をヘッド側、「あし」印をフット側に置く。

2. サイドフレームの溝部をヘッドパネル、フットパネルのピンに番号順（①→②→③→④）に差し込む。

3. アクチュエータに同梱の固定ネジを番号順（①→②→③→④）に締めて、ヘッドパネル、フットパネルとサイドフレームを固定する。

お願い

固定ネジは確実に締め付けてください。ベッドのガタツキや故障の原因になります。

4 リンクの組み付け

1. リンクを閉じた状態で、左図のように持つ。

2. 背上げシャフトの切り溝をサイドフレーム軸受け金具のピンに合わせて差し込む。
(背上げシャフトが差し込みにくい場合は、サイドフレームを外側に押しながら差し込む)

お願い

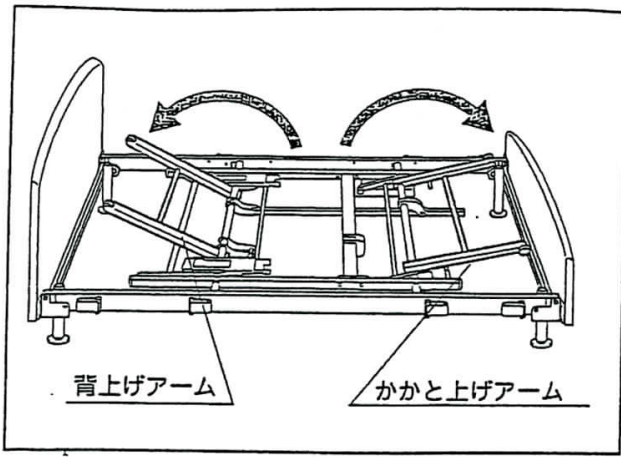
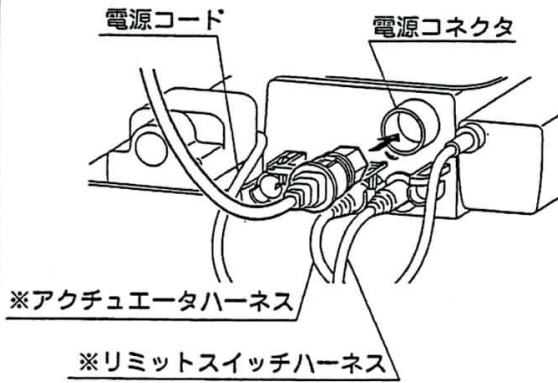
背上げシャフトをサイドフレーム軸受け金具に取り付けるときに、手や指をはさまないように注意してください。

リンク
(サイドフレーム内側)
かかと上げシャフト
切り溝
(この溝を合わせる)
ピン
サイドフレーム
軸受け金具
サイドフレーム

3. リンクをゆっくり倒しながら、かかと上げシャフトの切り溝をサイドフレーム軸受け金具のピンに合わせて差し込む。
(かかと上げシャフトが差し込みにくい場合は、サイドフレームを外側に押しながら差し込む)

お願い

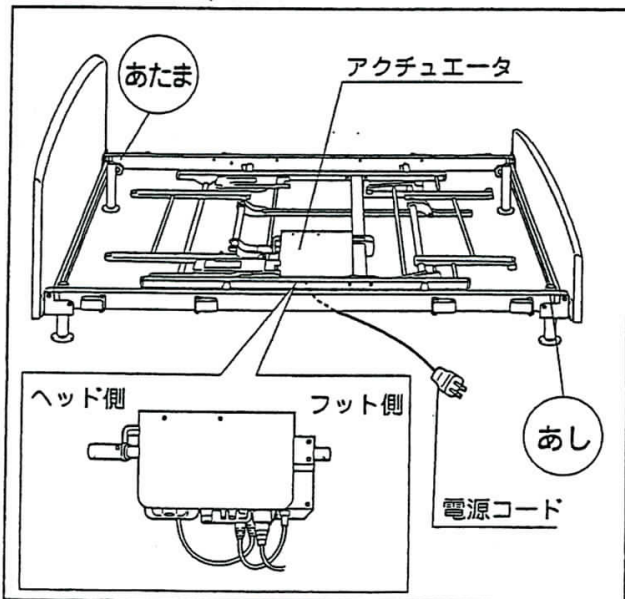
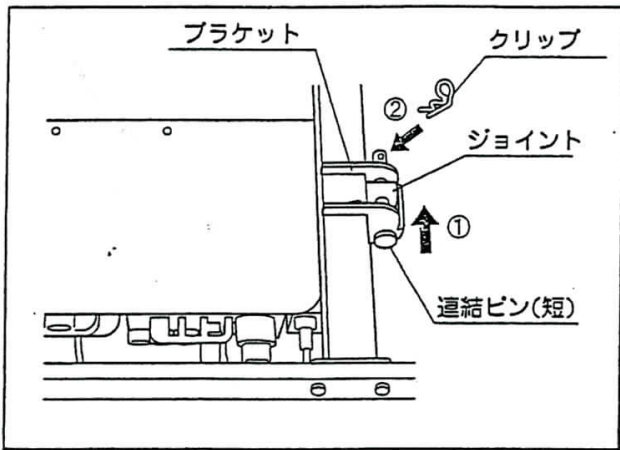
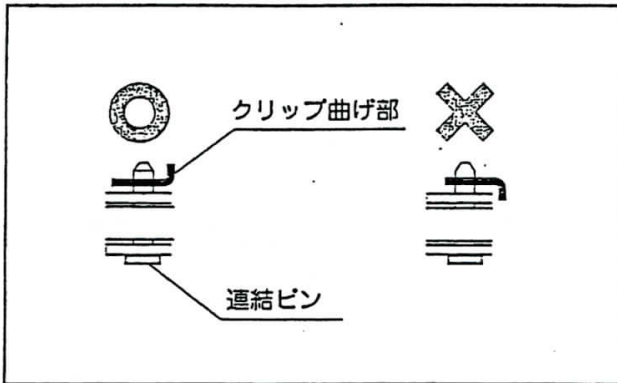
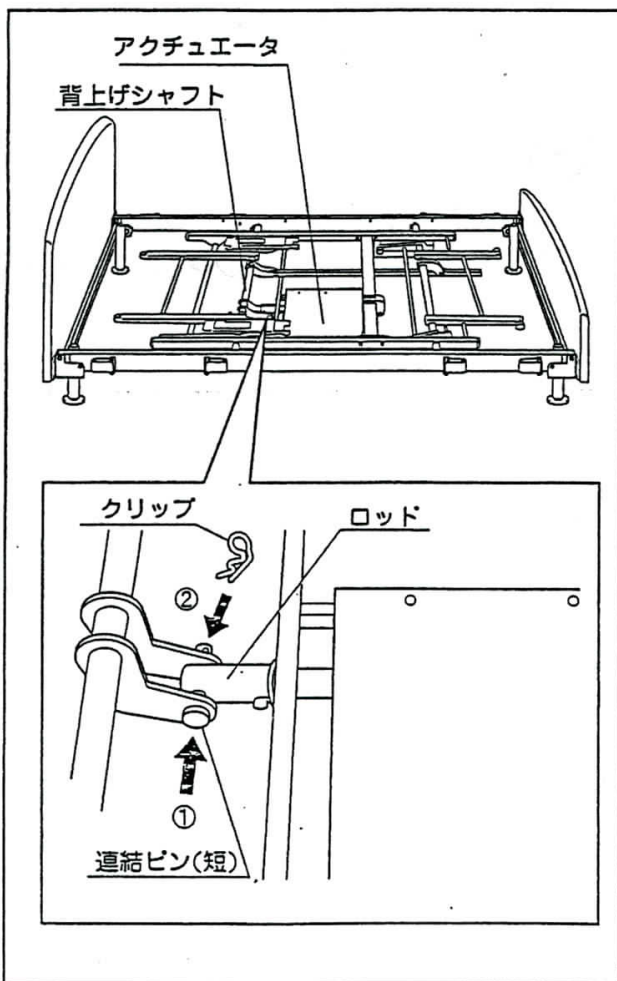
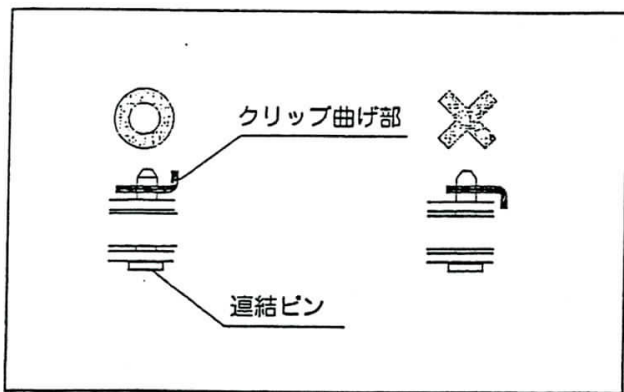
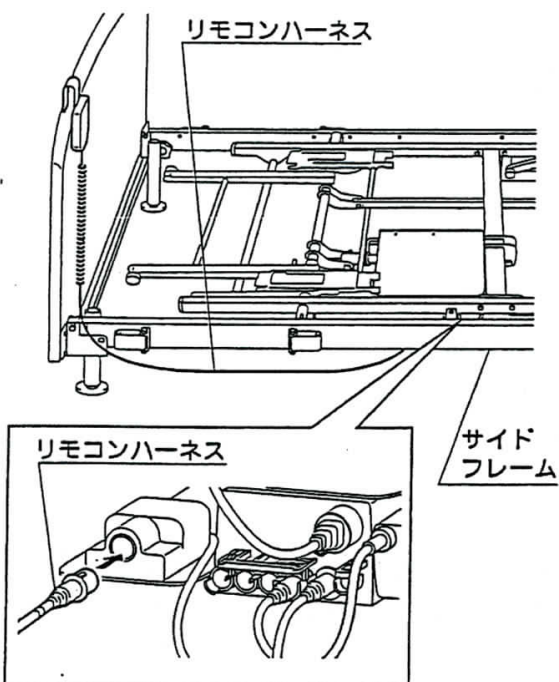
かかと上げシャフトをサイドフレーム軸受け金具に取り付けるときに、手や指をはさまないように注意してください。

4. 背上げアームとかかと上げアームを開く。

5 アクチュエータの組み付け

1. 電源コードをアクチュエータのコネクタにしっかり差し込む。

リミットスイッチハーネス、アクチュエータハーネス（左図※印）は、初めからコネクタに差し込まれています。

お願い

破損の原因になりますので、ベッドの組み立てが完了する前に、電源プラグをコンセントに差し込まないでください。

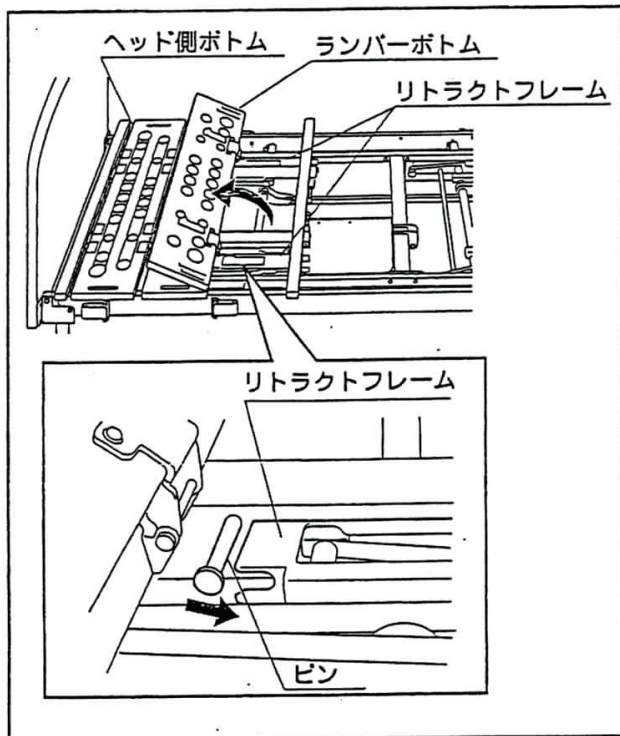
2. アクチュエータを左図の位置に置き、電源コードをサイドフレームの下に通す。

3. アクチュエータに同梱の連結ピン(短)をブラケットとジョイントの穴に差し込み(図①)、クリップを連結ピン(短)に差し込んで固定する(図②)。

※クリップを差し込むときは、クリップ曲げ部を連結ピンの反対方向（外側）に向けてください。

4. アクチュエータに同梱の連結ピン(短)を背上げシャフトの穴とアクチュエータのロッドの穴に差し込み(図①)、クリップを連結ピン(短)に差し込んで固定する(図②)。

※クリップを差し込むときは、クリップ曲げ部を連結ピンの反対方向（外側）に向けてください。

5. リモコンハーネスをサイドフレームの下から通し、アクチュエータのコネクタにしっかり差し込む。

お願い

リモコンやハーネスを踏んだり、はさんだりしないでください。

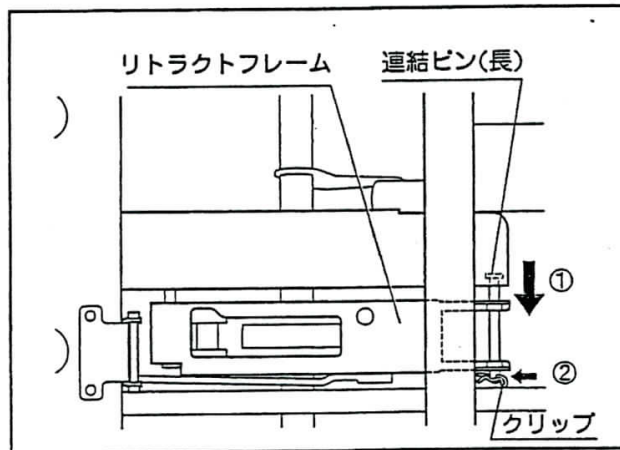
6 ヘッド側ボトム・固定ボトムの組み付け

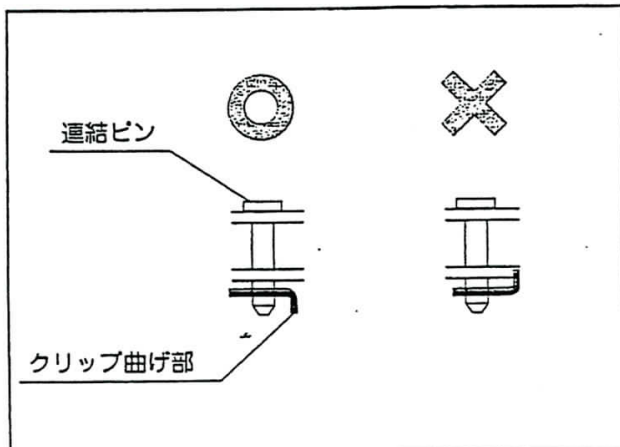
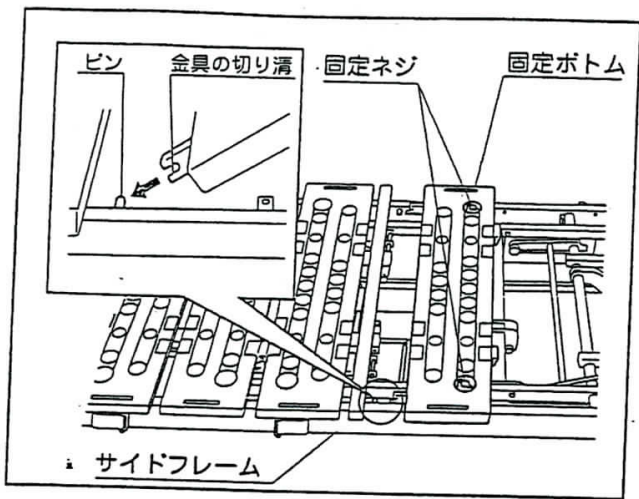
お願い

組み付けるときに、手や指をはさまないように注意してください。

※ひざ上げ機能を解除して、背上げのみで使用する場合は、取扱説明書の12～13ページを参照してください。

※背ラーク機能を解除して使用する場合は、取扱説明書の14ページを参照してください。

1. ヘッド側ボトムをサイドフレームの上に置く。

2. ランバーボトムを開き、ヘッド側ボトムのピンをリトラクトフレームに差し込む。（2カ所）

3. アクチュエータに同梱の連結ピン(長)をヘッド側ボトムの穴とリトラクトフレームの穴に差し込み(図①)、連結ピン(長)にクリップを差し込む(図②)。（2カ所）

※クリップを差し込むときは、クリップ曲げ部を連結ピンの反対方向（外側）に向けてください。

4. ランバーボトムを閉じる。

5. 固定ボトムの金具の切り溝をサイドフレームのピンに合わせて差し込み、固定ボトムをサイドフレームの上に置く。

6. 固定ボトムの固定ネジ（2ヵ所）を締め付ける。

7 フット側ボトムの組み付け

使用者に合わせて、ひざ曲げ位置の変更ができます。ひざ曲げ位置の目安は、表2の通りです。
工場出荷時は、表2の「1」になっています。

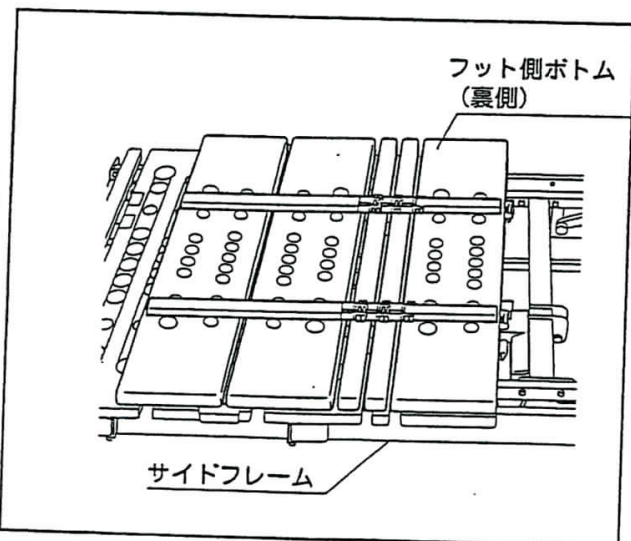
表2　ひざ曲げ位置の目安

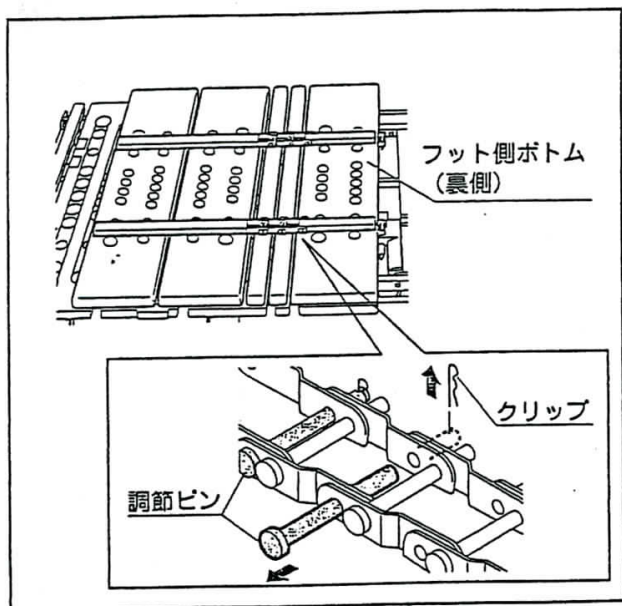
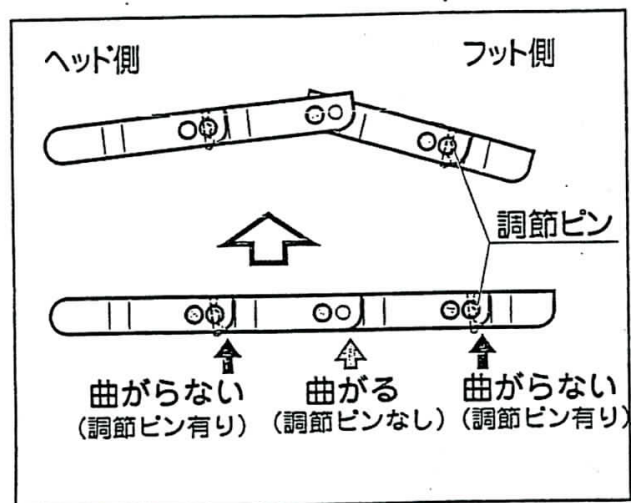
ミディアムサイズ／ショートサイズサイズの場合

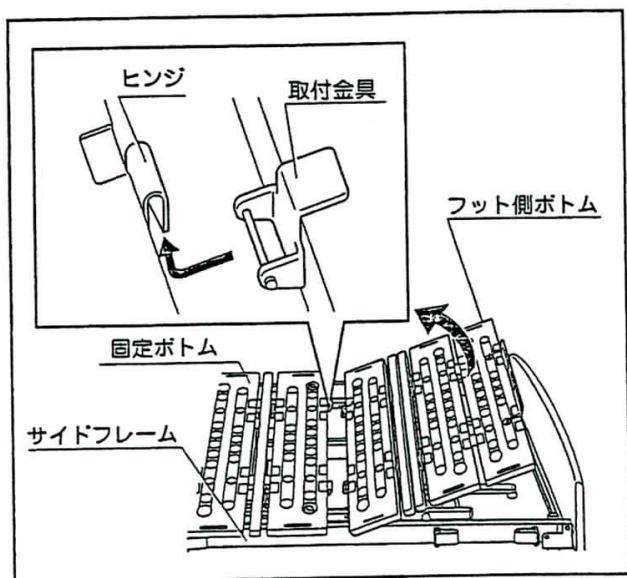
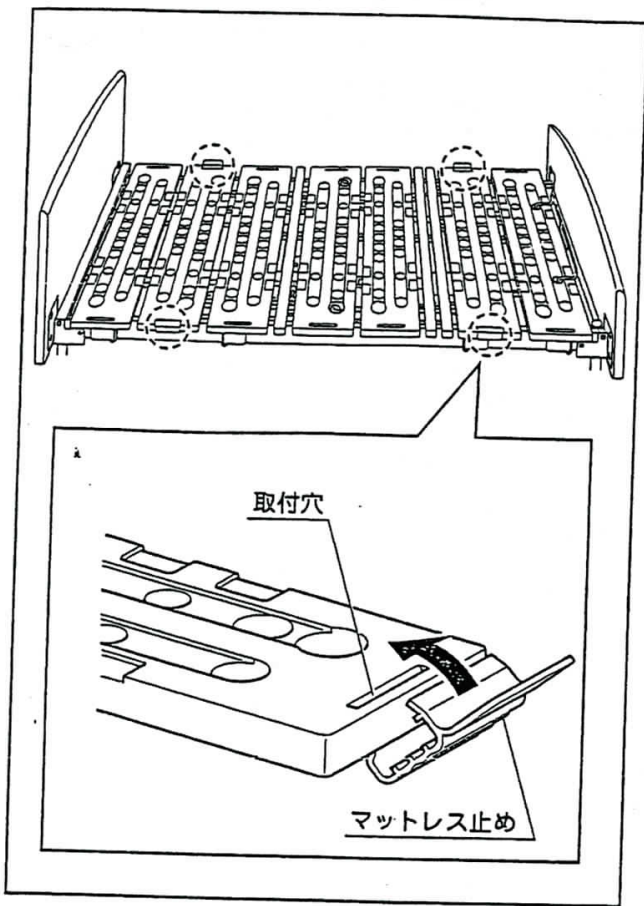
	1	2	3
身長(cm)	～155	155～175	175～
エアマット使用	～148	148～168	168～

ロングサイズの場合

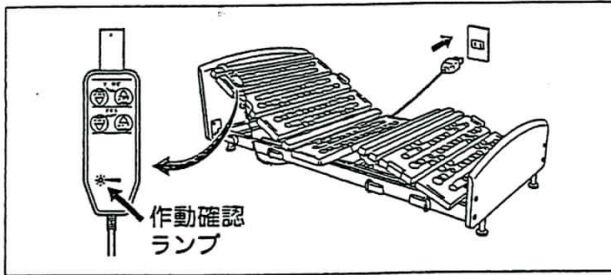
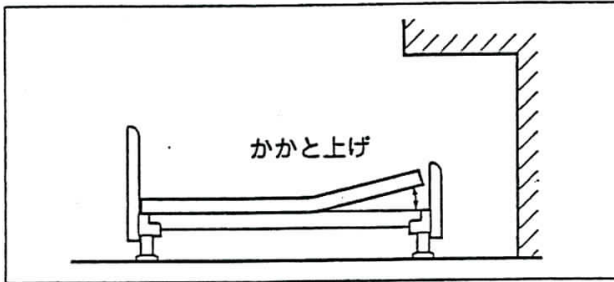
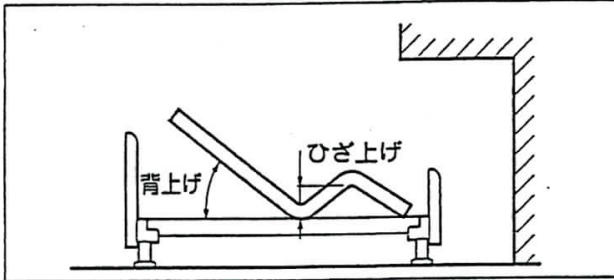
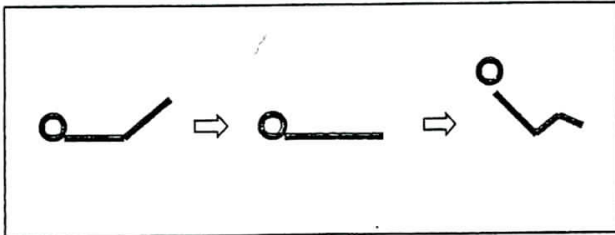
	1	2	3	4
身長(cm)	～155	155～175	175～195	195～
エアマット使用	～148	148～168	168～188	188～

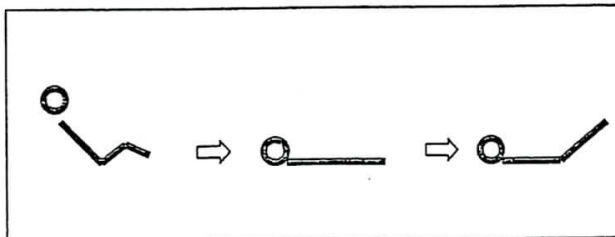
※表の見かた
（例）ミディアムサイズで身長が160cmの方がベッドを使用する場合は、ひざ曲げ位置を「2」にします。

※ひざ曲げ位置を変更する場合は手順1へ、
変更しない場合は手順5へ

1. フット側ボトムを裏返して、サイドフレームの上に置く。

2. 曲げたい位置の調節ピンを1本抜く。（調節ピンのクリップを抜き、調節ピンを抜く）

3. 抜いた調節ピンを空いている穴に差し込む。
調節ピンにクリップを差し込み、固定する。

4. 反対側も同じ位置に調節ピンを差し替える。

5. フット側ボトムを表側にする。
6. フット側ボトムを斜めに持ち、取付金具を固定ボトムのヒンジに引っかけ（2ヵ所）、サイドフレームの上に置く。

9. マットレス止めを左図（丸印4ヵ所）のように取付穴に下側から引っかけ、矢印の方向に回転させて取り付ける。

これで組み立ては終わりです。動作を確認（19ページ参照）してください。

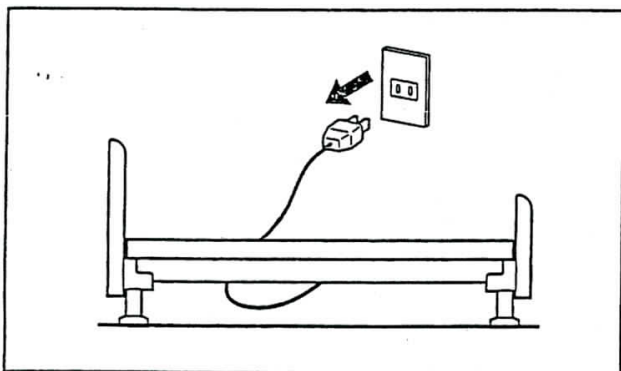
組み立て後の動作確認

1. 電源プラグを交流100Vのコンセントに差し込む。
2. リモコンの各ボタンを押して、最低から最高まで作動させ、周囲の突起物（家具など）に当たらないことを確認する。
（ボタン操作中は作動確認ランプが点灯する）
各ボタン：「背・ひざ」の上げ下げ
「かかと」の上げ下げ

○かかとが上がった状態で背・ひざ上げを行ったとき

・かかとが上がった状態で背・ひざボタンの(あがる)を押すと、かかとが水平位置まで下がり、その後に背・ひざが上がります。

○背・ひざが上がった状態でかかと上げを行ったとき

・背・ひざが上がった状態でかかとボタンの(あがる)を押すと、背・ひざが水平まで下がり、その後にかかとが上がります。

分解のしかた

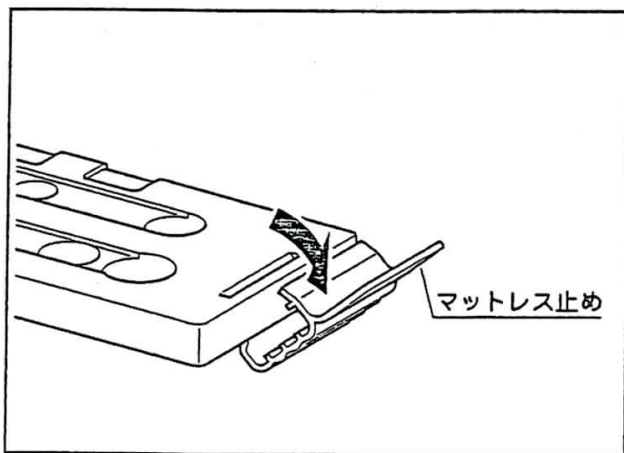
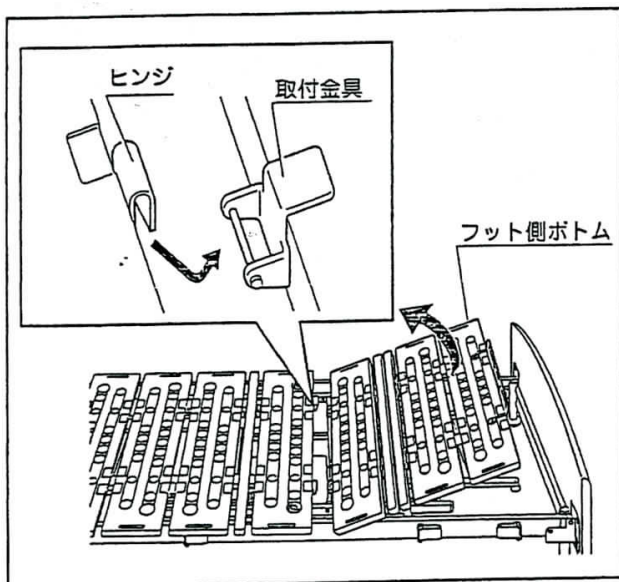
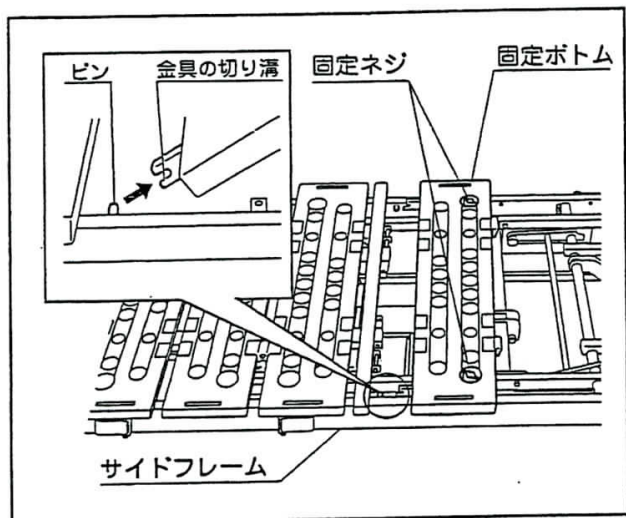
お願い

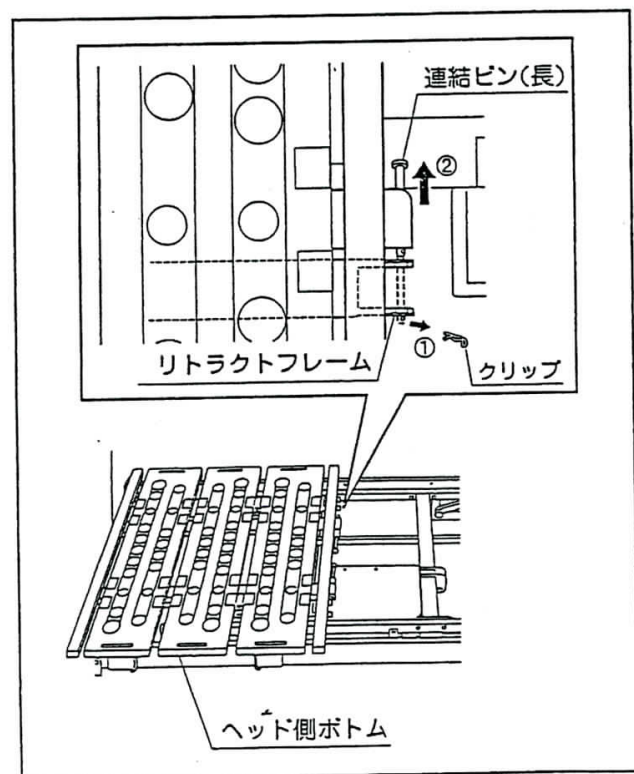
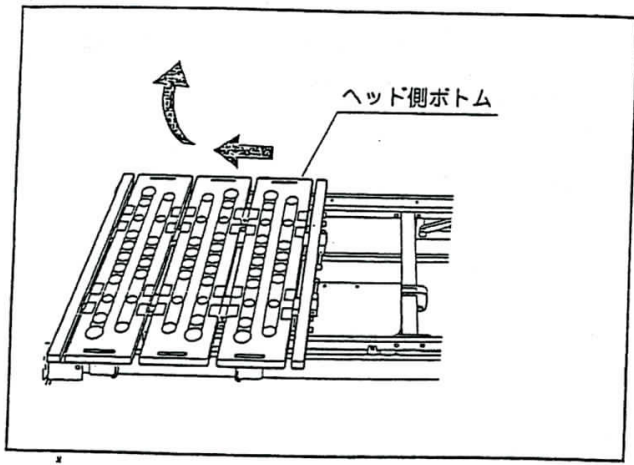
- リモコンやハーネスを踏んだり、はさまないでください。
- ハーネスや部品を紛失しないように、外した部品を入れる箱を準備してから分解作業を始めてください。
- 作業は必ず2人以上で行ってください。

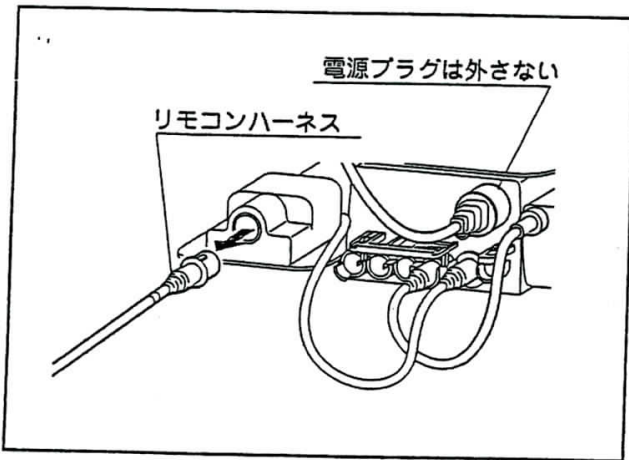
1 取り外しの準備

1. ボトムを水平状態にする。

2. 電源プラグをコンセントから抜く。

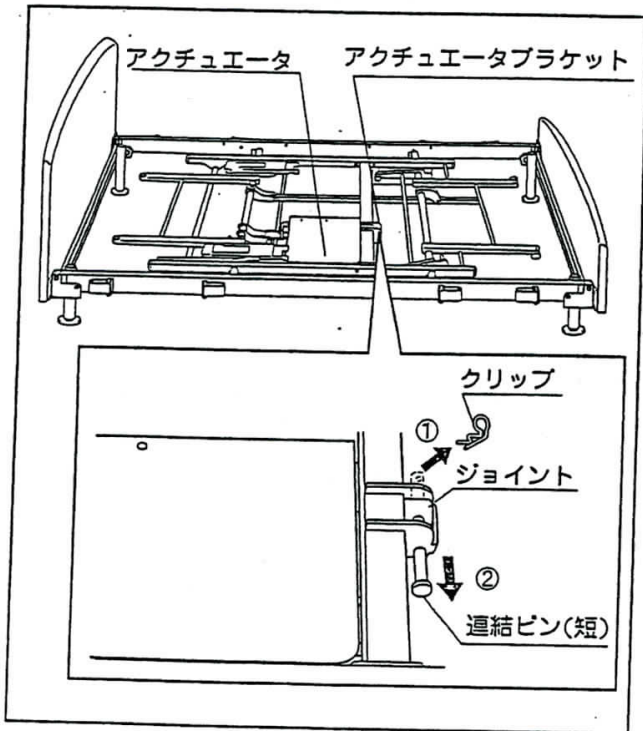
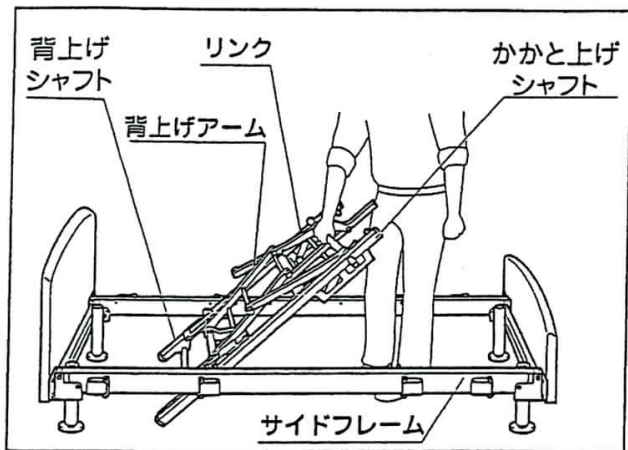
3. 寝ている人やマットレスの上にあるものを全て下ろす。

2 ボトムの取り外し

1. マットレス止めを矢印方向に引っぱって取り外す。

2. フット側ボトムを斜め上に起こして、フット側ボトムの取付金具をヒンジから外す。（2ヵ所）

3. 固定ボトムの固定ネジ（2ヵ所）をゆるめる。

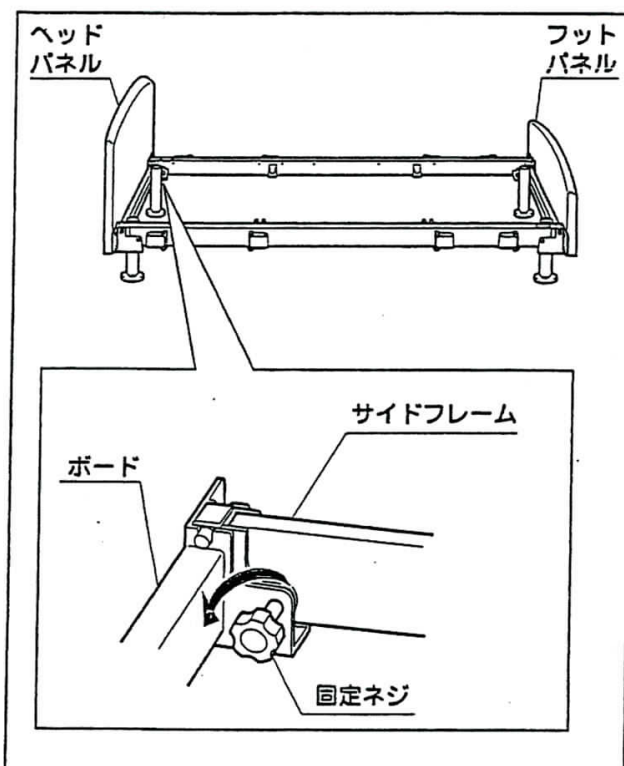
4. 固定ボトムを斜め上に起こし、サイドフレームのピンから金具の切り溝を抜き、固定ボトムを外す。

5. ヘッド側ボトムの連結ピン(長)からクリップを抜き(図①)、リトラクトフレームから連結ピン(長)を抜く(図②)。
（2ヵ所）

6. ヘッド側ボトムを矢印方向にずらして持ち上げて外す。

3 アクチュエータの取り外し

1. リモコンハーネスをアクチュエータのコネクタから抜く。

お願い

リモコンハーネス以外のハーネスは抜かないでください。

2. アクチュエータブラケットの連結ピン(短)からクリップを抜き(図①)、連結ピン(短)を抜いて(図②)、ジョイントを外す。

2. リンクを閉じた状態で、かかと上げシャフト、背上げシャフトの順に持ち上げて、サイドフレームからリンクを取り外す。

※リンクを持ち上げたときに、背上げアームが落ちないように注意してください。

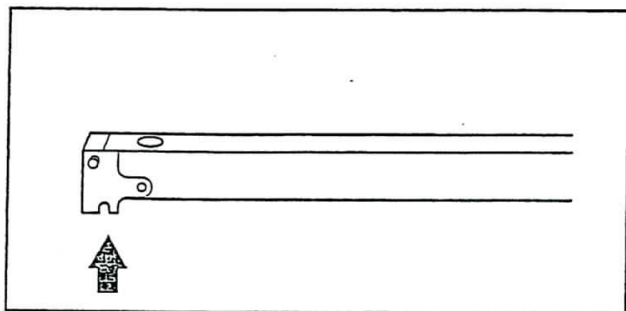
5 ヘッドパネル、フットパネルとサイドフレームの取り外し

1. ヘッドパネル、フットパネルの固定ネジ（4ヵ所）を取り外す。

2. サイドフレームを持ち上げて取り外す。

お願い

サイドフレームを外すとヘッドパネル、フットパネルが倒れるので、必ずヘッドパネル、フットパネルを支えながらサイドフレームを取り外してください。

お願い

サイドフレームの矢印部分が曲がると、組み付けにくくなりますので、運搬時は取り扱いに注意してください。

アイシン精機株式会社

「ジャストベルグランド　リクライニングタイプ」の組み立て・分解に関するお問合せ・ご相談は、レンタルの方はレンタル業者へ、お買い上げの方は販売店もしくは下記当社相談窓口までお願いいたします。

<table>
<tr>
<td>販売店</td>
<td>アイシン精機株式会社
(相談窓口)
お客様相談室
〒448-8650
愛知県刈谷市朝日町2丁目1番地
0120-248640
受付時間／平日8:30～12:00　13:00～17:00
（年末年始・ゴールデンウィーク・夏季休暇は除く）</td>
</tr>
</table>